
中央大学大学院 過去問題集

総合政策研究科

2026 年度入試

一般入試

外国人留学生入試

社会人特別入試

行動する知性。



総合政策研究科 博士前期課程・博士後期課程

○印：出題があり掲載している科目

◎印：過年度（過去3年間）に出題があり、過年度の問題集に掲載している科目

■印で示した試験問題等は、相当期間前（5～10年程度前）に実施した入学者選抜に係るものであり、現在の入学者選抜における位置づけや大学院教育に求められる内容の変化等を踏まえ、これらを補足なく直ちに掲載した場合、現在の選抜方針と乖離が生じる可能性があります。受験生の皆さんに誤解が生じないよう、現時点では■印に関する試験問題等の掲載は行わず、まずは2025年度に当該研究科の入学者選抜を実施していない旨を明示し公表いたします。

その上で、過去の試験情報の位置づけや現在の選抜方針との関係が受験生に適切に伝わるよう、必要な注記や説明の付し方を含めた公表方法を整理し、準備が整い次第、順次公表いたします。

なお、著作物からの引用箇所は、著作権の関係から非公開としております。

年度別掲載順	研究科	専攻	課程	科目名	入試方式	2026年度	ページ
1	総合政策	総合政策	博士前期	小論文	一般入学試験（秋季）	○	1
2	総合政策	総合政策	博士前期	小論文	外国人留学生試験（秋季）		
3	総合政策	総合政策	博士前期	小論文	一般入学試験（春季）		
4	総合政策	総合政策	博士前期	小論文	社会人特別入学試験	○	
5	総合政策	総合政策	博士前期	小論文	外国人留学生試験（春季）		
6	総合政策	総合政策	博士後期	英語	一般入学試験	■	

2026年度 大学院入学試験問題

研究科	専攻	課程
総合政策	総合政策	博士前期

実施時期
秋季

科目名
小論文

入試方式
一般入試・外国人留学生入試

辞書使用不可

<問題用紙は5枚、解答用紙は1枚です。>

次のI、IIの問題のうち、どちらか1問を選択して日本語で解答しなさい。解答する問題番号を解答用紙の問題番号欄に記入すること。

I. 次の文章を読んで、問1、問2、問3に答えなさい。

以下、本文66行（非公開）

（非公開）

出典

東島雅昌. 「混沌の時代の先に（3） 選挙の意義 問い直すとき」日本経済新聞「経済教室」2024年1月8日朝刊16頁.

問1 下線部(1)について、『選挙による民主化』論とはどういうことか、150字程度で説明しなさい。

問2 下線部(2)について、「後退する民主主義と変貌する権威主義」とはどういうことか、150字程度で説明しなさい。

問3 下線部(3)について、本文中の議論を踏まえたうえで、なぜ競争的な選挙が現代政治の種々の問題の原因となりうるのかを500字程度で説明しなさい。

2026年度 大学院入学試験問題

研究科	専攻	課程
総合政策	総合政策	博士前期

実施時期
秋季

科目名
小論文

入試方式
一般入試・外国人留学生入試

辞書使用不可

II. 次の文章を読んで、問1、問2、問3に答えなさい。

以下、本文29行（非公開）

山下晋司「伝統の創造」『文化人類学キーワード』（改訂版）有斐閣選書 2016年186-187頁

- 問1 下線部(1)「このこと」の内容を本文に即して100字程度で説明しなさい。
- 問2 下線部(2)「一種のルネッサンス」とはいかなる状況か。本文に即して120字程度で説明しなさい。
- 問3 本文の内容を踏まえたうえで、「伝統の創造」に関するあなた自身の考えを述べなさい。

2026年度 大学院入学試験問題

研究科	専攻	課程
総合政策	総合政策	博士前期

実施時期
春季

科目名
小論文

入試方式
一般入試・社会人特別・外国人留学生入試

辞書使用不可

<問題用紙は5枚、解答用紙は1枚です。>

次のI、IIの問題のうち、どちらか1問を選択して日本語で解答しなさい。解答する問題番号を解答用紙の問題番号欄に記入すること。

I. 次の文章を読んで、問1、問2、問3に答えなさい。

以下、本文53行（非公開）

（出典）マリーチェ・シャーケ「ビッグテックのクーデター—いかにパワーシフトを抑えるか」フォーリン・アフェアーズ・レポート 2024, No. 11.

- 問1 下線部(1)について、テクノロジー企業は行政に対してどのような影響力を行使してきたかについて筆者が挙げる事例を100字程度で説明しなさい。
- 問2 下線部(2)について、テクノロジー企業はどのような活動と主張を展開してきたかについて筆者の指摘を100字程度で説明しなさい。
- 問3 下線部(3)に関連して、政府とテクノロジー企業との関係性について、本文中で示された語句を用いながら、あなたの考えを述べなさい。

2026年度 大学院入学試験問題

研究科	専攻	課程
総合政策	総合政策	博士前期

実施時期
春季

科目名
小論文

入試方式
一般入試・社会人特別・外国人留学生入試

辞書使用不可

Ⅱ. 次の文章を読んで、問1、問2、問3に答えなさい。

*この文章の著者は、1945年4月7日鹿児島県坊ノ岬沖で撃沈された戦艦大和の乗組員だった。救出されたのち、その体験を『戦艦大和の最期』という記録にまとめた。

以下、本文37行（非公開）

（吉田満『戦艦大和』1968、角川文庫、pp. 150-152）

- 問1 この著者の考える「戦争協力行為の核心」のうち、下線部(1)「発見した第一の事実」について、その内容を整理し150字以内で説明しなさい。
- 問2 この著者の考える「戦争協力行為の核心」のうち、下線部(2)「第二」について、その内容を整理し150字以内で説明しなさい。
- 問3 下線部(3)「第三は、戦争というものの本当の悲惨さ」と下線部(4)「第四には、戦争の悲惨さの一つの極致」について、この著者は「戦争の悲惨さ」をどのように考えたのか、また、死に直面したとき著者が抱いた気持ちはどのようなものであったのか、それらを整理し説明しなさい。